音楽と物語でかたる愛知の地域づくり

日 時 平成29年5月26日(金) 14時30分~16時35分

場 所 名古屋ガーデンパレス 3階 栄の間

社会基盤技術評価支援機構・中部

参加費無料の表現のである。

プログラム

特別講演

14時30分~15時20分

「愛知県の地域づくり」

愛知県建設部技監 風岡 嘉光 氏

音楽会

15時30分~16時30分

「コントラバスのコンサート



榊原 利修 氏



~ 『オーケストラ』を下から支える基盤の楽器が今日は主役になります~ 』

コントラバス 榊原 利修 氏 ピアノ 榊原 祐子 氏 演奏予定曲

椰子の実、浜辺の歌、荒城の月、小さなワルツ、 タランテラ、アヴェ・マリア、鳥の歌、深い河 など

■参加申込

参加を希望される方は、以下の機構HPの申込フォームからお申込ください。 http://www.criies.jp/

■お問い合わせ先

名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 助教 三浦 泰人(Taito Miura) TEL/FAX:052-789-4635, E-mail:t.miura@civil.nagoya-u.ac.jp



【講演者、演奏者プロフィール】



■愛知県建設部技監 風岡 嘉光 Yoshimitsu Kazaoka

昭和34年、静岡県生まれ。昭和59年3月 名古屋大学大学院修了。 同年4月、愛知県庁入庁。その後、尾張建設事務所河川整備課長、建設部 建設企画課主幹、同課長、振興部リニア・交通対策監、などを歴任し、平成 29年4月より現職



■コントラバス:榊原利修 Toshinobu Sakakibara

セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者、楽団長。中博昭、R. ツェッパリツの 各氏に師事。2003 年渡欧レプラハ音楽院にてチェコフィルハーモニー管弦楽 団のイジー・ヴァレンタ氏に師事。プラジャーク弦楽四重奏団、チェコ・フィル元 コンサートマスターのフランチシェク・ホスト(チェロ)氏といったチェコの演奏家

との共演の他、アコーディオン奏者アンジェロ・アクィリー二氏主宰のトリオ、鳥越啓介氏とのデュオコンサートなどジャンルを超えたにアーティストとの共演多数。

愛知県立明和高校音楽科非常勤講師。岐阜交響楽団、四日市交響楽団トレーナー。



■ピアノ: 榊原祐子(旧姓: 萱原) Sachiko Kayahara-Sakakibara

国立音楽大学卒業、岡山大学大学院修了、プラハ芸術アカデミー研究科修了。 中屋柚生子、田村安佐子、イェルク・デームス、ヤン・パネンカの各氏に師事。 7年間のプラハ滞在中に、プラジャーク弦楽四重奏団とのレコーディングやコン サートで共演を重ね、フランス・ハルモニアムンディやドイツ・メンブランなどより

CD を多数リリース、デビュー盤CDはディアパゾンドール室内楽部門 1998 年年間最優秀賞などを 受賞。マーラーの作品をおさめた CD は、2010 年公開の映画「シャッターアイランド」(レオナルド・ディ カプリオ主演、マーティン・スコセッシュ監督)のサウンドトラックに採用され、映画を象徴するシーン の挿入曲になっている。

中欧ヴィシェグラード4カ国による「V4+JAPAN 交流年 2014」記念コンサートでチェコ親善大使のヴァイオリニスト、パヴェル・シュポルツルと紀尾井ホールで共演。

ピアニストとしての活動のほか、四日市市民大学でチェコの音楽作品をテーマに講座を開講、宗次ホール弦楽四重奏コンクールマスタークラスではチェコ語通訳を担当するなど、多岐にわたる活動を展開中。

チェコ国立芸術初等学校、プラハ市立音楽学校、愛知県立芸術大学講師を経て、現在名古屋音楽大学講師 http://www.sakakibaramusic.com